

屋内体育施設、コンベンション施設の候補地に関する情報集約

※施設区分 1 屋内体育施設 2 コンベンション施設 3 どちらでも可能

H30.3.31現在

受付番号	受付日	市町村名	施設区分	ア.候補地情報							イ.周囲の環境		ウ.当該地の優位性		エ.留意事項
				①所在地	②面積(m <sup>2</sup> )	③登記地目	④現況	⑤所有者情報	⑥権利関係	⑦法的規制	⑧交通事情	⑨周辺状況	⑩優位点	⑪留意点	
1	H30.1.23	高森町	1	高森町下市田3043	60,000	田・畑	田・畑	2民有地	不明		<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画地域(白地)</li> <li>・農振農用地</li> <li>・町土地利用計画で産業振興につなげる地域に指定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR市田駅(1km、徒歩12分)、下市田駅(0.8km、徒歩10分)</li> <li>・リニア長野県駅(4km、車6分)</li> <li>・中央道松川IC(9km、車15分)、座光寺SIC(7km、車12分)、飯田IC(11km、車20分)</li> <li>・天竜川右岸、農免農道に面しR153や県市田T線へのアクセス良好</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リニアガイドウェイ製作ヤード予定地、工業団地、農地に隣接</li> <li>・天竜川に近く南アルプスを一望でき、伊那谷らしい景観</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要鉄道・道路へのアクセスに優れ、リニア新駅や座光寺SICにも近いことから、みなみ信州地域はもちろろん、県内外からも施設利用者に利便性が高い。そのため、多くの大会開催が見込まれ、当地域のスポーツ振興に寄与する施設として活用できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地所有者は情報提供について同意済み</li> <li>・リニアガイドウェイ製作ヤード建設工事との調整</li> </ul>
2	H30.3.13	阿智村	1	飯田山本インター周辺	210,000	山林・農地	山林・農地	2民有地			<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央道飯田山本IC(車2分)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋神温泉(車10分)</li> <li>・リニア長野県駅(車30分)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三日市場運動公園に近く、スポーツ振興の拠点として役割を果たすことができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2市村にまたがる地域で両市村の細かなコンセンサスを得ることが重要</li> </ul>	
3	H30.3.26	喬木村	3	喬木村5110-2他	55,000	田・宅地・雑種地	田・畑・企業用地	2民有地	なし	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県道上飯田線に隣接</li> <li>・中央道座光寺SIC(5km)</li> <li>・三遠南信飯田上久堅・喬木富田IC(9km)</li> <li>・JR元善光寺駅(2.5km)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喬木村役場(1.2km)</li> <li>・飯田養護学校北側に隣接</li> <li>・リニア長野県駅(2km)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リニア長野県駅から約2kmと利便性が高い</li> <li>・村中心部に位置するとともに、市内上郷、座光寺地区の商圏から近い</li> <li>・造成工事、県道上飯田線へのアクセス道路については、JR東海が実施予定</li> <li>・リニアガイドウェイヤード使用後に、用地を村で買収し公有地となる</li> <li>・移転補償となる対象物件がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県道上飯田線の抜本改良</li> <li>・座光寺交差点から阿島自動車学校交差点間を阿島橋架替又は阿島橋橋梁拡幅を含めた道路改良が必要</li> </ul>	
4	H30.3.30	飯田市	1	飯田市上黒田大明神原	80,000	畑	畑	2民有地		農業振興地域(農用地)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・座光寺SIC(仮称)から約1.4km</li> <li>・リニア駅から約0.7km</li> <li>・飯田線乗換新駅から約1.5km</li> <li>・飯田市役所から約2.6km</li> <li>・座光寺上郷道路にアクセスする新設道路の交差点(上郷黒田地積)から約0.3km(いずれも直線距離)</li> <li>・飯島・飯田バイパスに隣接</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畑として利用、家屋はなくまとまった土地</li> <li>・南アルプスを望む風光明媚な場所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リニア駅、飯島・飯田バイパス等から近距離である。駅及び中心市街地の機能と連携した施設としても期待できる。</li> <li>・当該地積は、旧上郷町時代から開発候補地として話題となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飯島・飯田バイパスからのアクセス道路の整備が必要となる。</li> <li>・埋蔵文化財調査</li> <li>・農業振興地域からの除外</li> <li>・JR飯田線新駅からの高低差への対応</li> </ul>	
5	H30.3.30	飯田市	1	飯田市松尾明7427-1ほか	40,000	宅地、雑種地	(宅地)体育館、(雑種地)総合運動場	1公有地		工業地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道1-53号線(産業道路)沿い</li> <li>・中央道飯田ICから(約7km、約12分)</li> <li>・三遠南信飯田上久堅・喬木富田ICから(約6km、約10分)</li> <li>・リニア長野県駅から(約6km、約10分)</li> <li>・JR伊那八幡駅から約2km</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飯田市の主要工業団地(工業地域、特別用途地域[工業専用地域])</li> <li>・事業所、物流拠点の集積地</li> <li>・飯田市立病院から約3km(約7分)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飯田市の中央部に位置し利便性が高く、現在もスポーツ振興の拠点として活用されているため、相乗効果が期待できる。</li> <li>・隣接地には、飯田市健康増進施設「ほっ湯アップル」があり、健康・スポーツ推進エリアとして期待できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場の不足が予想される。</li> <li>・リニア長野県駅からのアクセス改善が必要となる。</li> </ul>	
6	H30.3.30	飯田市	1	飯田市飯田運動公園付近	17,000	畑、公衆用	畑	1公有地 2民有地			<ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地から5.3km(2車線以上の改良済み)</li> <li>・中央道飯田ICから3.4km(2車線以上改良済み)</li> <li>・三遠南信道天龍峡ICから7.5km(未改良区間150mあり)</li> <li>・市民バス三穂線のバス停あり(飯田運動公園)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飯田運動公園内(野球場、多目的グラウンド、プール、弓道場)</li> <li>・飲食店が立地している</li> <li>・国道153号飯田バイパス沿線まで2.5km程度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該用地は、スポーツ施設が集積した飯田運動公園エリアに隣接している。そのため、県営野球場など既存各施設との一体的・総合的な機能発揮が期待できる。</li> <li>・臨時ヘリポートやグラウンドに隣接しており、広域災害時の支援活動拠点として有効である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場の不足するため、隣接地の購入・整備が必要となる。その場合は、飯田市都市公園基準の協議と整備計画の変更が必要となる。</li> <li>・JRの駅や市街地からの公共交通の充実が必要となる。</li> </ul>	
7	H30.3.30	飯田市	1	リニア駅南側	13,000	宅地、農地	宅地、農地	2民有地		準工業地域、特別用途地域(大規模集客施設制限地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リニア長野県駅南側で国道153号、県道市場桜町銭、市道五郎田線に囲まれた地域</li> <li>・座光寺SICから南東約2km</li> <li>・JR元善光寺駅及び伊那上郷駅から約1.5km</li> <li>・乗換新駅候補地から約500m</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中心市街地から北東3km</li> <li>・飲食施設等集積地から1.8~1.2km</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該用地は、長野県の南の玄関口となるリニア長野県駅に隣接している。座光寺上郷道路やJR飯田線乗換新駅が整備されることにより、広域的な交通拠点として国内外からの人の流れをつくり、県内や三遠南信地域に広く波及させることができる。</li> <li>・これまでに都市機能が蓄積されてきた中心拠点(丘の上)との連携を強化することにより、既存ストックを最大限に活かした交流・定住・学術研究エリアの創出に取り組むことができる。</li> <li>・リニア駅の駐車場を共用するなど駅機能を有効活用することが可能である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度中にリニア駅周辺整備基本設計を策定中であり、今後の検討過程において調整が必要となる。</li> <li>・整備にあたっては、用途地域の見直しが必要になる。</li> <li>・リニア中央新幹線の間接駅ができる沿線商工会議所の会議において、どこもアリーナ、コンベンション施設設置を考えており、特色のある施設を考えていくことが大切</li> <li>・施設は造れば終わりではないので、施設維持費をどこがどのように負担していくのか方向性を早期に検討していくことが大切</li> </ul>	

受付番号	受付日	市町村名	施設区分	ア.候補地情報							イ.周囲の環境		ウ.当該地の優位性	エ.留意事項
				①所在地	②面積(m <sup>2</sup> )	③登記地目	④現況	⑤所有者情報	⑥権利関係	⑦法的規制	⑧交通事情	⑨周辺状況	⑩優位点	⑪留意点
8	H30.3.30	飯田市	1	山本IC周辺	70,000	田、畑ほか	田、畑ほか	2民有地				・飯田山本ICと国道153道に近接 候補地は周辺より20mほど低い土地で農業耕作地が広がる	・リニア駅からの距離は離れているが、飯田山本IC付近であり、屋神温泉まで約7kmと近い。 ・飯田運動公園と連携することでスポーツを起点とした地域振興構想として、南信州地域の南部・西部地区にもリニア効果を浸透させること等でき、また、ICに近接している利点により、防災機能を含めた多様な施設誘致の効果が期待できる所と考える。	・施設設置にあたり、リニア中央新幹線建設発生土による埋め立てが前提となる。 ・JR東海が平成31年8月までの予定で環境調査。本年3月までには発生土置き場を確定できない。 ・屋内体育施設、コンベンション施設の複合施設とする可能性も提案されている。
9	H30.3.30	飯田市	2	JR飯田駅周辺	36,000	宅地ほか	アイパーク、市営駐車場他	1公有地 2民有地		商業地域	・飯田ICより約5km10分 ・JR飯田駅より700m(徒歩10分)圏内 ・高速バス乗り場より700m(徒歩10分)圏内	・中心市街地エリアで、飯田駅及び高速バス乗り場に隣接した位置 ・まちづくりのシンボルであるりんご並木と桜並木に隣接している ・商業及び飲食施設の集積あり ・市営駐車場のほか民間駐車場あり	・当該用地は、都市機能(ホテル・飲食店・文化施設・行政機関など)が集積している中心市街地エリアである。そのため、来訪者や利用者にとって周辺の利便性は多様で高い。 ・中心市街地に現存する会議施設も合わせて活用することにより、建設後の運営や維持管理コストが過重となる大規模施設の建設を行わなくとも、丘の上一帯でコンベンション機能を有することが可能となる。 ・中心市街地に既存の飲食店、宿泊施設や観光資源(りんご並木や人形とけい塔・川本喜八郎人形美術館などの観光施設・人形劇フェスタ等イベント)を一体的に活用してまちなかMICEとして展開することができる。 ・文化施設をつくる場合、郊外では公共交通や飲食店、宿泊施設などから離れることにより利便性、経済効果が失われてしまう。文化・芸術とともに街の文化も同時に楽しむことができる環境が整っている。 ・建築の老朽化が進む駅前再開発も促進される。 ・老朽化が進む飯田市公民館エリアも含み、中央公園の活用も有効となる。 ・4月から11月までほぼ毎月実施されるイベントとも連携でき、文化の発信地が街の中心にできる効果は活性化に重要である。	・移転補償を伴う用地確保が必要となる。 ・駐車場は周辺の既存駐車場(複数)のほか、立体駐車場などが必要となる。 ・敷地面積の制約は、高層階で対応することと、駐車場は線路を挟むため、線路越えの連絡通路を検討。 ・飯田市公民館、中央公園には立体駐車場を建設し、コンベンション本体につなぐ連絡通路の設置の必要がある。 ・JRに接しており鉄道用地を含むため、通常の開発に加えJRとの調整が必要となる。 ・(株)ユニーが所有するピアゴ店舗部分については、食品スーパーと会議室との複合的活用の検討が必要。(株)ユニーの方針が定まっていない状況である。 ・飯田市では文化会館、飯田市公民館、鼎公民館の市内3ホールのリニューアルの再編を検討しているところであり、これと密接な関係が生じるため、十分な情報共有と調整を求めたい。
10	H30.3.30	飯田市	2	飯田市公民館周辺		宅地ほか	宅地、駐車場他	1公有地 2民有地		商業地域、都市計画公園(市民プール及びプール跡地)、都市計画道路(谷川1号線、2号線)				
11	H30.3.30	飯田市	2	リニア駅南側	13,000	宅地、農地	宅地、農地	2民有地		準工業地域、特別用途地域(大規模集客施設制限地区)	・リニア長野県駅南側で国道153号、県道市場桜町線、市道五郎田線に囲まれた地域 ・座光寺SICから南東約2km ・JR元善光寺駅及び伊那上郷駅から約1.5km ・乗換新駅候補地から約500m	・リニア長野県駅南側(駅周辺整備区域の南側) ・中心市街地から北東3km	・当該用地は、長野県の南の玄関口となるリニア長野県駅に隣接している。座光寺上郷道路やJR飯田線乗換新駅が整備されることにより、広域的な交通拠点として国内外からの人の流れをつくり、県内や三遠南信地域に広く波及させることができる。 ・これまでに都市機能が蓄積されてきた中心拠点(丘の上)との連携を強化することにより、既存ストックを最大限に活かした交流・定住・学術研究エリアの創出に取り組むことができる。 ・リニア駅の駐車場を共用するなど駅機能を有効活用することが可能である。	・平成30年度中にリニア駅周辺整備基本設計を策定する。また、リニア駅周辺整備区域6.5haは平成30年度に都市計画決定を予定しているため、今後の検討過程において調整が必要となる。 ・リニア中央新幹線の中間駅ができる沿線商工会議所の会議において、どこもアリーナ、コンベンション施設設置を考えており、特色のある施設を考えていくことが大切ではないか。 ・整備にあたっては用途地域の見直しが必要になる。 ※参考※ リニア駅周辺整備・国道153号線の拡幅・座光寺SIC関連の整備により、多くの優良農地が減少するので、これ以上農地が減少しない計画としてもらいたい。
12	H30.3.30	飯田市	2	座光寺共和地区	20,000	宅地、田他	宅地、農地	2民有地		農業振興地域(農用地)	・リニア長野県駅北側で国道153号と新設される座光寺上郷道路の交差点の隣接地 ・座光寺SICから南東約2km ・JR元善光寺駅及び伊那上郷駅から約1.5km ・乗換新駅候補地から約700m	・リニア長野県駅北側(駅周辺整備区域の北側) ・中心市街地から北東約3km	・当該用地は、長野県の南の玄関口となるリニア長野県駅に隣接している。座光寺上郷道路やJR飯田線乗換新駅が整備されることにより、広域的な交通拠点として国内外からの人の流れをつくり、県内や三遠南信地域に広く波及させることができる。 ・これまでに都市機能が蓄積されてきた中心拠点(丘の上)との連携を強化することにより、既存ストックを最大限に活かした交流・定住・学術研究エリアの創出に取り組むことができる。	・リニア中央新幹線駅の利用客との共用が可能となる駐車場の確保 ・飯田市の代替用地として協議中である ・公共用地としての整備を求める意見が説明会等で出されている。
13	H30.3.30	飯田市	2	飯田市上黒田大明神原	80,000	畑	畑	2民有地		農業振興地域(農用地)	・座光寺SIC(仮称)から約1.4km ・リニア駅から約0.7km ・飯田線乗換新駅から約1.5km ・飯田市役所から約2.6km ・座光寺上郷道路にアクセスする新設道路の交差点(上郷黒田地積)から約0.3km(いずれも直線距離) ・飯島・飯田バイパスに隣接	・畑として利用、家屋はなくまとまった土地 ・南アルプスを望む風光明媚な場所	・リニア駅、飯島・飯田バイパス等から近距離である。駅及び中心市街地の機能と連携した施設としても期待できる。 ・当該地積は、旧上郷町時代から開発候補地として話題となっている。	・飯島・飯田バイパスからのアクセス道路の整備が必要となる。 ・埋蔵文化財調査 ・農業振興地域からの除外 ・JR飯田線新駅からの高低差への対応